



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月7日

上場会社名 静甲株式会社 上場取引所 東
コード番号 6286 URL <https://www.seiko-co.com/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鈴木 恵子
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 鈴木 武夫 TEL 054-366-1106
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	26,050	3.5	460	113.5	570	77.7	425	318.7
2023年3月期第3四半期	25,160	11.1	215	△26.9	320	△16.7	101	△53.3

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 544百万円 (238.2%) 2023年3月期第3四半期 161百万円 (148.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	65.71	—
2023年3月期第3四半期	16.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	27,918	14,641	52.4
2023年3月期	27,199	14,203	52.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 14,641百万円 2023年3月期 14,203百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2024年3月期	—	8.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,500	5.7	600	9.4	710	5.1	430	29.8	66.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	6,483,323株	2023年3月期	6,483,323株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	14,392株	2023年3月期	9,866株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	6,471,737株	2023年3月期3Q	6,295,717株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因等により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境が改善する下で、緩やかな持ち直しの動きが見られております。一方、金利上昇や中東地域をめぐる情勢の影響や中国景気の下振れなどが、わが国の景気を下押しするリスクとなっており、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響が懸念されます。

当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、電機機器事業のF A関連機器と空調周辺部材の販売が堅調に推移しました。また、車両関係事業の新型車販売も堅調に推移したことにより、前年同期の実績を上回りました。産業機械事業は前年同期並みとなりました。一方、冷間鍛造事業は主要納入先の在庫調整の影響を受け、前年同期の実績を下回りました。

これらの結果、売上高は、前年同期比3.5%増の260億5千万円となりました。

利益面では、電機機器事業の増収及び産業機械事業の利益率の改善により、経常利益は前年同期比77.7%増の5億7千万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比318.7%増の4億2千5百万円となりました。

〔産業機械事業〕

改造工事や保守メンテナンス及び部品の売上は前年同期の実績を上回りました。一方、機械製造は、大型の液体充填ラインなどが前年同期並みに推移したものの、液体充填巻締機や検査装置等の小型・中型機が前年同期の実績を下回った結果、売上高は前年同期比2.7%減の56億9千4百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は利益率が改善され、前年同期比116.2%増の6億4千4百万円となりました。

〔冷間鍛造事業〕

電動工具部品は、前年同期の実績を上回りました。自動車部品、産業機械部品においては、主要納入先の在庫調整が続き、受注が低調に推移したため、前年同期の実績を大きく下回りました。これらの結果、売上高は前年同期比29.2%減の9億7千6百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比94.0%減の8百万円となりました。

〔電機機器事業〕

主力のF A関連では、静岡県内製造業の需要が堅調に推移したことに加え、自動車関連の製造業向け大型設備機械も堅調に推移したことにより、前年同期の実績を大きく上回りました。また、空調周辺部材は商圏の拡大や取扱品目の増加により、西日本を中心に販売が堅調に推移し、前年同期の実績を上回りました。一方、設備機器、冷熱機器は前年同期並みの実績となりました。これらの結果、売上高は前年同期比18.2%増の49億9千6百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比66.5%増の3億8千2百万円となりました。

〔車両関係事業〕

スバル新車販売は、新型車クロストレックが牽引し、前年同期の実績を上回りました。また、BYD車両の販売を開始し、輸入車販売も堅調に推移しており、前年同期の実績を上回りました。中古車販売及びサービスの売上は前年同期並みとなりました。これらの結果、売上高は前年同期比5.0%増の142億7千3百万円になりました。また、セグメント利益（営業利益）はBYD車両販売の立ち上げ及び静岡県西部地区ボルボ中古車両販売の立ち上げに伴う経費の増加などもあり、前年同期比73.2%減の4千8百万円となりました。

〔不動産等賃貸事業〕

売上高は、前年同期比3.0%減の1億8百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比30.5%減の4千5百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、279億1千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億1千9百万円増加いたしました。

この内、流動資産は173億8千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億7千6百万円増加いたしました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の増加6億5千4百万円、現金及び預金の減少4億7千万円、商品及び製品の増加3億3千5百万円によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末とほぼ同額の105億3千万円となりました。

負債合計は132億7千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億8千万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加3億9千6百万円、借入金の減少2億8千5百万円によるものであります。

純資産合計は146億4千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億3千8百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加3億2千1百万円、その他有価証券評価差額金の増加1億1千9百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期業績予想につきましては、2024年1月26日付当社「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,257,068	7,786,144
受取手形、売掛金及び契約資産	4,075,325	4,730,274
電子記録債権	592,845	925,048
商品及び製品	2,530,547	2,865,595
仕掛品	583,065	526,574
原材料及び貯蔵品	50,657	43,993
その他	677,677	573,398
貸倒引当金	△55,481	△62,932
流動資産合計	16,711,707	17,388,096
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,332,784	3,269,663
土地	3,043,980	3,043,980
その他(純額)	1,490,306	1,501,821
有形固定資産合計	7,867,071	7,815,465
無形固定資産	268,913	214,119
投資その他の資産		
投資有価証券	1,993,757	2,194,592
その他	365,755	308,367
貸倒引当金	△7,924	△2,077
投資その他の資産合計	2,351,589	2,500,882
固定資産合計	10,487,574	10,530,467
資産合計	27,199,281	27,918,564
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,581,616	3,978,599
電子記録債務	325,880	433,277
短期借入金	3,534,201	3,446,681
未払法人税等	159,162	111,491
賞与引当金	551,844	287,662
製品保証引当金	26,833	27,704
受注損失引当金	—	12,647
その他	2,438,036	2,679,192
流動負債合計	10,617,574	10,977,256
固定負債		
長期借入金	1,544,514	1,346,808
役員退職慰労引当金	208,287	217,946
退職給付に係る負債	181,271	204,804
資産除去債務	158,017	163,150
その他	286,094	366,687
固定負債合計	2,378,185	2,299,396
負債合計	12,995,759	13,276,653

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,159,341	3,159,142
利益剰余金	10,168,983	10,490,705
自己株式	△5,720	△8,351
株主資本合計	13,422,604	13,741,496
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	780,917	900,413
その他の包括利益累計額合計	780,917	900,413
純資産合計	14,203,521	14,641,910
負債純資産合計	27,199,281	27,918,564

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	25,160,970	26,050,544
売上原価	20,087,963	20,531,137
売上総利益	5,073,007	5,519,406
販売費及び一般管理費	4,857,202	5,058,665
営業利益	215,804	460,741
営業外収益		
受取利息	753	530
受取配当金	63,414	84,955
その他	59,895	41,664
営業外収益合計	124,063	127,150
営業外費用		
支払利息	11,204	13,657
その他	7,778	4,024
営業外費用合計	18,983	17,682
経常利益	320,884	570,209
特別利益		
固定資産売却益	14,100	939
投資有価証券売却益	193	86,318
受取保険金	111,195	—
建物解体費用戻入益	—	45,000
特別利益合計	125,490	132,258
特別損失		
固定資産売却損	—	289
固定資産除却損	4,825	2,866
損害賠償金	35,103	—
災害による損失	139,326	—
特別損失合計	179,255	3,156
税金等調整前四半期純利益	267,119	699,310
法人税等	165,546	274,031
四半期純利益	101,573	425,279
親会社株主に帰属する四半期純利益	101,573	425,279

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	101,573	425,279
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	59,486	119,496
その他の包括利益合計	59,486	119,496
四半期包括利益	161,059	544,776
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	161,059	544,776
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算方法)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(重要な後発事象)

(重要な設備投資)

当社は2023年10月25日開催の取締役会において、継続的な事業展開を目的として、連結子会社である株式会社PURESTの「ポルシェセンター静岡」及び「ポルシェセンター浜松」の移転並びに販売店契約を締結しているポルシェジャパン株式会社のCI基準に適合した新店舗の建設を決議しております。

また、2024年1月26日開催の取締役会において、「ポルシェセンター浜松」の新店舗建設工事について決議しております。

概要は以下のとおりです。

	ポルシェセンター静岡	ポルシェセンター浜松
移転予定時期	2025年12月末	2024年12月末
移転及び建設先	静岡県静岡市（予定）	静岡県浜松市中央区
着工時期	未定（検討中）	2024年2月
設備投資金額	未定（検討中）	613百万円
資金調達	自己資金及び借入金	自己資金及び借入金

なお、当該設備投資が2024年3月期の連結業績に与える影響は軽微であります。

(重要な契約の締結)

当社は2024年1月26日開催の取締役会において、株式（単一銘柄）の取得及び継続保有による配当金収入の獲得等を目的として組成されたファンドである投資事業有限責任組合（契約により、ファンド名は省略しております。）への出資を決議し、当該決議に基づき2024年1月31日に投資事業有限責任組合契約を締結いたしました。

概要は以下のとおりです。

出資目的	地域グループ企業との更なる関係強化のため
出資時期	2024年2月（有限責任組合員としての持分を取得）
出資金額	499百万円
資金調達	自己資金及び借入金

なお、当該出資が2024年3月期の連結業績に与える影響は軽微であります。